



【東京防災学習セミナーとは】

あなたのまちに、防災専門家がやってくる

大災害へ備えるには、一人一人が自らを守る「**自助**」や、住民で協力して地域を守る「**共助**」の意識も大切です。 自治会・マンション管理組合など地域コミュニティの防災力向上を目指し、「東京防災学習セミナー」を開催してみませんか?

(連絡先の詳細は裏面に記載)

開催費用は無料です。(※会場使用料が発生する場合は、申込団体でのご負担をお願いしております)

充実の11コース! 新型コロナウイルス感染症対策実施中

講座はテーマごと、**11 コース**をご用意しました。地域の課題やニーズに合わせてお選びください! 今年度は一部コースで開催方法を見直し、**動画配信やオンライン会議**により実施します。 新型コロナウイルス感染拡大状況に関わらず、安定した開催が可能です。 機械操作等についてご不安があれば、事務局にご相談ください。

おすすめコースをご案内! 診断フローチャート 「減災」「発災時対応」等、 各コースの詳細は内面へ 【過去の災害の体験談・教訓】を知り、受講者の危機 意識を向上させたい 防災全般について おおまかな知識を得たい YES(A):→ **NO(B)**:→ A:【自助】の取組を普及し、各世帯の防災意識を 受講対象者はマンション居住者である 0000 0000 底上げしたい B:【共助】の活動について事例を知り、地域防災 地域内に【木造住宅 活動を活性化したい 密集地域」があり、震 マンション居住者間で 災火災が不安だ の防災活動や、耐震化 の進め方について知り 他コースと A:【避難行 【要配慮者】 風水害へ 併願可能 への対応に 動】について 備えるため ついて事例 注意点や心 「タイムライン」 の を学び、地域 作成に取り組み たい 構えを学びた A:【個人】として大切な避難生活の心構えを避難所の の取組に活 (1) 用したい 事例などを通じて知りたい B:【避難所 「発災時対応」に B: 【避難所運営者】として必要な開設・運営上の課題 重点を置いて活動 生活】を知り、 や対策の進め方を知りたい のヒントが欲しい 事前の準備 を整えたい 実際に地域で防災 活動を行っている が、課題が残る。具 体的なアドバイス が欲しい。 コースの選択に当たってご不明な点があれば、 【令和4年度 東京防災学習セミナー事務局】へ、お気軽にご相談 ください!

QRコードから 動画のお試し視聴が できます!







概要

A~Iコースでは、発災時の自助・共助の取組のために必要な日頃の備えや知識を動画配信方式でご紹介します。

講義動画は、申込団体ごとにオーダーメードで作成!地域のハザードマップや事前ヒアリングを踏まえて、受講者の皆様の疑問・不安にダイレクトにお答えします。

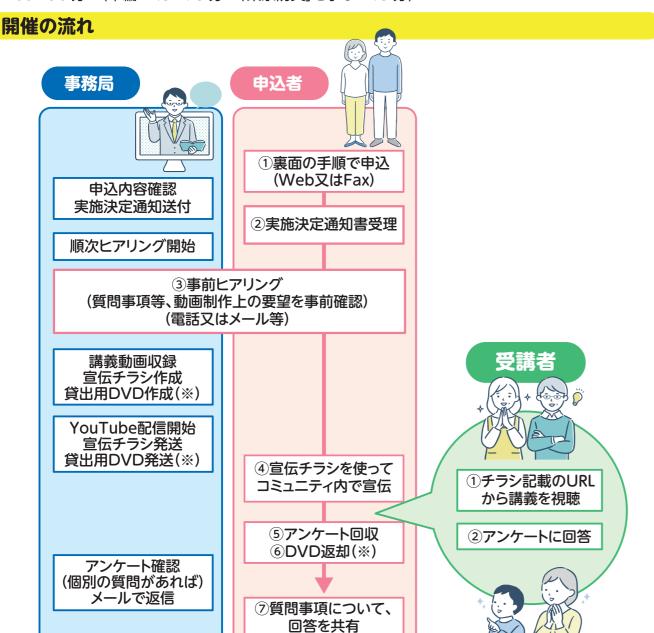
開催方式

映像配信方式

事前に収録した講義動画を YouTube で限定配信します。 ご希望に応じ、講義動画を収録した DVD を申込団体宛に貸し出します。(要返却)

所要時間

60~90 分 (本編: 45~75 分 + 「東京防災 | を学ぶ: 15 分)



※DVDレンタルをご希望の場合のみ

首都直下地震

A

「首都直下地震への一人一人の備え」

地震災害に対する一人一人の備えを理解しましょう(被害想定、家具転倒·落下防止対策、 在宅避難、日常備蓄、避難生活のイメージな



「首都直下地震への地域の備え」

災害に地域で取り組む大切さ、具体的な取組 事例を知りましょう(地域で助け合う必要 性、平時・発災時の取組、地域が抱える担い 手不足・活動マンネリ化の解決方法など)

マンション防災



コース

「マンション防災の「きほん」

マンションにお住まいの方がまず行うべき備えとは何か、知りましょう(マンションの被害特性、家具転倒・落下防止対策、在宅避難、ゴミ・トイレ対策、浸水リスクなど)



コース

「みんなで進めるマンション防災」

マンションにお住まいの方々で協力して取り 組む防災の大切さや方法を考えましょう(初 期消火、安否確認、要配慮者の視点、マニュ アル作成例、浸水対策など)

避難生活



「避難所生活・運営のヒント」

発災後の避難所での生活をイメージし、避難について考えましょう(避難所生活の課題(トイレ・プライバシー・要配慮者の視点及びペット対策)、分散避難など)



コース

「避難所運営の進め方」

過去の事例から、スムーズな避難所開設・運営を目指すためのヒントを得ましょう(開設・運営手順、班分け、レイアウト、要配慮者の視点など)

木浩住宅密集地切



「木造住宅密集地域の備え」

木密地域で備えるべき被害と有効な対策を学びましょう(出火特性、初期消火、ハザードマップ、資機材準備、訓練事例など)

コース

要介護者支援



コース

「地域で取り組む要配慮者対策」

多様な配慮が必要な方々を、地域全体で支えましょう(安否確認、避難行動要支援者名簿活用方法、避難所生活、在宅避難者の見守り、専門団体との連携など)

災害を知る



「過去の災害から学ぶ」

近年発生した災害(地震・風水害)の教訓や被災者・支援者の体験談を学び、自らと地域の防災力を高めるきっかけにしましょう

同時開催

「東京防災」を学ぶ

東京都発行の防災ブック「東京防災」 の概要や活用方法などをご紹介しま す。お手元に「東京防災」をご用意 の上ご視聴いただくと、より効果的 です!



Jコース



「地域防災コンサルティング」

概要

団体のお悩みや、これから取り組みたい活動などを事前にお伺いし、解決に向けたコンサルティングを実施します! 「地域の防災訓練を見直したい」 「若い人の防災活動参加を促進したい」等、具体的な課題を抱える地域の皆様をお助けします。

開催方式

オンライン派遣方式

対話を伴うコンサルティングは、原則Web会議システム(Zoom等)により実施します。

防災訓練の立会いや地域の視察など、オンラインでの対応が難しい内容につきましては個別に調整いたします。事前ヒアリングの際にご相談ください。



コンサルティングの流れ

①お申込み

▶FAXまたはWebフォームにてお申し込みください(詳細は裏面をご参照ください) 【Point】

- ●必ずご連絡の取れる連絡先をご記入ください(※)
- ●申込みの際、【Jコース記入事項】はできる限り詳細にご記入ください
- ※著しく連絡がとれない場合などはコンサルティングを取りやめる場合がありますのであらかじめご了承ください

②事前 ヒアリング ▶オンライン会議・メール・電話などにより事前ヒアリングを行い、コンサルティングの 可否や内容等を決定します

(Point)

●ヒアリング前に、あらかじめ課題や問題意識・希望する内容を整理しておくと、より効果的なコンサルティングにつながります!

③コンサル ティング (最大2回) ▶事前ヒアリング結果を基に、最大2回までコンサルティングを行います! 【Point】

●コンサルティングは、1回につき最大240分まで対応することが可能です

過去のコンサルティング例

お悩み①

地域で安否確認訓練を行うに当たって、効果 的な訓練方法についてアドバイスが欲しい



事前ヒアリング

地域の状況や団体の活動例についてヒアリングを行い、コン サルティングの方向性を確認

(第1回派遣【オンライン会議】)

団体が立案した訓練メニューや実施方法について、コンサルタントが他の先進的な事例を紹介しながら、 アドバイスを実施

(第2回派遣【オンライン会議】)

団体が訓練当日の様子を動画撮影。コンサルタントが内容 をチェックし、フィードバックのための会議を開催

お悩み②

マンション管理組合で防災マニュアルを 見直すにあたり、アドバイスが欲しい



事前ヒアリング

マンションの環境や管理組合の活動状況についてヒアリングを行い、コンサルティングによる到達目標などを確認

(第1回派遣【オンライン会議】)

コンサルタントが管理組合の作成した防災マニュアルを チェックし、発災時の経験などに基づいてアドバイス

(第2回派遣【オンライン会議】)

改訂したマニュアルを見ながら、図上訓練を 実施。コンサルタントが様々な災害状況を 付与して、対応方法を検討







「風水害への備え~東京マイ・タイムラインをつくろう!~」

概要

近年、全国各地で記録的な豪雨による大規模風水害が多く発生しています。地震と異なり、雨や風の 被害は事前に予測することができます。いざというとき慌てることが無いように、平時からあらかじめど のように行動するか決めておくことが重要です。

本コースでは、地域の風水害のリスクについて確認をした後、実際に「東京マイ・タイムライン」の作成に取り組みます。

【東京マイ・タイムラインとは】

○タイムライン…災害時に取るべき行動をあらかじめ決めておくもの

〇マイ・タイムライン…一人ひとりの環境に合わせたタイムライン ※「東京マイ・タイムライン」は、風水害からの避難に必要な知識を習得しな

※|東京マイ・タイムライン」は、風水害からの避難に必要な知識を習得しながら、マイ・タイムラインシートを作成することにより、適切な避難行動を事前に整理できます。



開催方式

現地集合方式

セミナー会場のご用意をお願いいたします。(会場使用料が発生する場合はご負担をお願いします) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、セミナーの延期・中止・開催方式の変更等が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

所要時間

90分程度

実施の流れ

1)お申込み

・FAX又はWebフォームにてお申し込みください(詳細は裏面をご参照ください)

②実施決定通知の受領

・各申込期間終了後からおよそ3週間後に、実施決定通知を送付します

③事前打合せ

セミナー開催に先立って、電話・メールなどにより打合せを行います 感染拡大防止の観点から、会場のレイアウト図等のご提出をお願いする場合があります

4セミナー当日

[1]事務局が受付・司会進行を行います [2]防災専門家によるセミナーをお楽しみください

【セミナー内容(イメージ)】

- 「東京マイ・タイムライン」の概要
- マイ・タイムライン作成に当たってのポイント
 - ・地域の風水害リスクを知る ・避難に必要な情報を知る ・より安全な行動を考える
- ●「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

⑤セミナー終了後、アンケートにご協力ください

※当日は記録としてセミナーの様子を撮影します。広報等に活用することもあります。あらかじめご了承ください





申込•実施期間

	申込期間	実施期間	
	全コース共通	A ~ I コース (配信期間をいずれかご選択ください)	」・K コース (期間中、希望日時に実施)
第1期	4/5(火)~5/16(月) 決定通知送付 6/6(月)頃	① 7/1 (金) ~ 7/31 (日) ② 8/1 (月) ~ 8/31 (水) ③ 9/1 (木) ~ 9/30 (金)	令和4年7/1(金)~ 令和5年2/28(火)
第2期	5/17 (火) ~ 8/8 (月) 決定通知送付	④ 10/1 (土) ~ 10/31 (月) ⑤ 11/1 (火) ~ 11/30 (水) ⑥ 12/1 (木) ~ 1/ 5 (木)	令和4年 10/1(土)~ 令和5年 2/28(火)
第3期	8/9(火)~10/31(月) (決定通知送付) 11/21(月)頃	<令和5年> ⑦ 1/6 (金) ~ 1/31 (火) ⑧ 2/1 (水) ~ 2/28 (火) ^{選択}	令和5年 1/6(金)~ 令和5年 2/28(火)

申込上の注意

→コース選択

[1] A ~ K コースのうち1コース

[2] A~ ココースのうち1コース+ Kコース(計2コース実施)

受講可能回数

コースの種類により異なります

[1] 🖪 ~ 📘 コース…実施期間ごとに1回まで(最大3回受講可能)

[2] ■・【コース…全期間を通して1回まで

- その他

応募多数の場合、抽選を実施します。

抽選に当たっては、過去の受講歴(受講回数)を考慮する場合があります。

【開催見込数】

▲~ ■コース:(合計)340団体 ■コース:30団体 【コース:45団体 程度

実施決定通知の送付日は、前後する可能性があります。

申込受付状況によっては、第2期以降の募集を中止する場合があります。

東京都防災ホームページ等で最新の情報をご確認ください。

申込方法

●2通りの方法からお選びください

[1]「令和4年度東京防災学習セミナー申込書」を記入し、FAXで送付 [2]PC・スマートフォン等からWeb申込フォームにアクセスし、お申し込み

●申し込み・お問い合わせ

東京防災学習セミナー事務局 (東京都受託事業者・株式会社イオタ内) TEL:03-5542-0232 FAX:03-6747-0861 Web申込フォーム:https://tokyo-bousai.online/





